

第1学年7組 数学科学習指導案

場所 1年7組教室

1 単元 変化と対応（本時6 / 15）

2 本時の目標

座標を利用することで場所の位置を確認することができる。（思考・判断・表現）

3 展開

段階	生徒の活動	教師の活動
つ か む 10分	1 学区の地図を見て目的地を探す。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ・葵中学校から考えてどの位置に目的地があるのか発表する。 </div> 2 本時の学習課題を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> ・学区の地図を生徒の iPad に送信する。 ・小学校区で有名な目的地をあげ、説明が不十分ならば補足するよう意見を促す。 ・道や東西南北を利用して伝える発表を称賛する。 ・本時の学習課題を提示する。
目的地を分かりやすく表す方法を考えよう		
も ち よ る 35分	3 座標の利用の仕方を考える。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ・中心を葵中にして考えてみよう。 ・東西南北を＋を使って表してみよう。 </div> 4 目的地を座標で表す。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ・出身小学校を座標で表す。 ・周りの生徒で確認する。 ・自分の家を座標で表す。 </div> 5 座標から目的地を探す。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ・与えられた座標を取って線で結ぶ。 ・交わったところの座標を周りの生徒で確認する。 ・グーグルアースで何があるのか調べる。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・目的地を表現しやすいように縦横に線の入った地図を配信する。 【発問】「東西南北を簡単に表すにはどうしたらよいかな。」 ・座標の数字を書いて、自分の出身中学校の座標を(○, ○)と書くことを伝える。 【助言】座標の教え方があいまいな生徒には軸や区切りになる線を色で分かるように引くことを助言する。 ・4か所の座標を提示して2か所ずつ線で結ぶのは、アプリ内にある定規を使って正確に引くように注意する。 ・<u>発表者の地図を画面上に表示し、座標の取り方を説明しながらどのように線を引いたのか説明を求める。</u>
ふ り か え る 5分	6 本時の振り返りを行う。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ・座標を使って簡単に場所を表すことができた。 ・マイナスの表示を使うことで、広く目的地を表すことができた。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学びを見直すために、スクールタクト上に振り返りを書く時間を設ける。 ・座標を使うことで場所を正確に表現できることが実感できた意見を書いた生徒の発表を促す。

4 評価

座標の有用性に気づき、座標を利用して目的地の場所を表すことができたか。

（活動5の iPad への書き込みから）